

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月28日	記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
平成19年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
事務事業名	観光施設維持管理事業				
予算上の事務事業名	観光施設維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
相模湖町を訪れる観光客が快適に過ごせるよう、観光トイレや公園、案内表示施設の維持管理を行う。				観光客等	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
相模湖駅前広場：草刈、場内清掃 町内観光トイレ10箇所：維持管理及び清掃、施設賠償責任保険加入 ポケットパーク：維持管理及び清掃、施設賠償責任保険加入 観光案内所：施設賠償責任保険加入、賃借料支払い 駅前広場方向指示サイン塔：施設賠償責任保険加入、賃借料支払い 小原の郷：草刈清掃 総事業費：2,057千円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	1,974	2,057	2,500
一般財源	0	0	1,974	2,057	2,500
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	788	788	788
事業コスト合計	0	0	2,762	2,845	3,288
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	公衆トイレ清掃委託			対象名称 と単位	利用者・人
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	1,974	2,057	2,500
対象数	0	0	20,000	20,000	20,000
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	99	103	125
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.04	1.22

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	利用者・人	指標式と指標の説明	実績/目標*100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	20,000.0		
目標	0.0	0.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	87.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者・人	指標式と指標の説明	実績/目標*100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	20000.0		
目標	0.0	0.0	23000.0	23000.0	23000.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	87.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		観光トイレの老朽化により、利用者を不快にさせる施設が多数ある為対策が必要。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
利用者数に対して清掃回数が少ないと思われる施設が多数ある為、次年度については清掃費の増額が必要。			老朽化した施設の修繕及び、清掃回数の増加が必要。清掃回数が月1回の施設も数箇所ある為、次年度については大幅な清掃回数増が必要。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		・観光トイレの清掃は適切に行う必要がある。 ・老朽化施設の更新にあたっては、適正配置を踏まえ計画的に行う必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			